たより

恒例『緑』の散水始まる

川合町恒例の、校庭の芝生に散水する時期となりました。5月30日（金）、午後6時30分からの川合小学校教育振興会評議員会のあと川合小学校みどりを育てる会総会を行い、今年度の散水日程（全て日曜日）が左記のとおり決まりました。

記

6月 8日 程原自治会
22日 浅原自治会
7月 6日 南自治会
20日 野田自治会
8月 3日 吉永下自治会
17日 忍原自治会
31日 川合体協
9月 7日 リバース
21日 神領二自治会
15日 瓜坂自治会
29日 鶴府自治会
13日 出岡自治会
27日 吉永上自治会
10日 向吉永自治会
24日 PTA
14日 神領一自治会
28日 市自治会

①散水をする、しないの決定連絡は岩谷教頭から各代表に連絡があります。概ね金曜日。
②散水開始は午後5時30分から、使用後のホースは金具がブラブラしないようにしっかり縛り、残りのロープを上部に巻付けて縛ること。
③使用日誌に記入すること。
④ノズルは所定の場所に置くこと。散水栓は漏水しないようにしっかり締めることと、消火栓ボックスの蓋は必ず閉じておくこと。

以上、ケガ等事故の無いようにしてください。

川合小学校みどりを育てる会

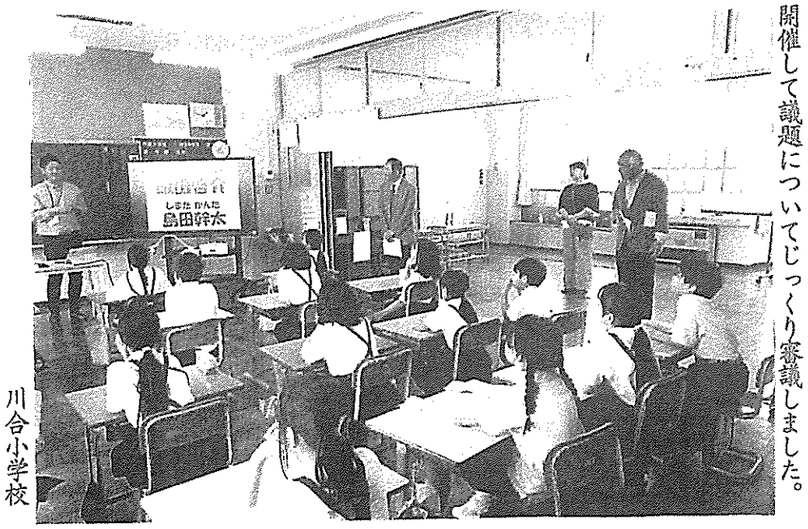
川合小学校交通安全教室

5月30日（金）午前中、毎年一学期始めの交通安全教室を行いました。講師に、川合駐在所の今井さん、コーディネーター森山さん、スクールガードーリーダー松井さんの3名です。始めに1年生と2年生は、道路の歩き方と信号機に従って横断歩道の渡り方を習いました。3年生から6年生は校庭に示したそれぞれのコースに従って自転車の乗り方を学びました。上手に乗る児童もいればもう少しかなと思う児童、上手に乗ることは勿論必要ですが、自転車も軽車両で自動車の仲間です。交通ルールを守って乗ることが一番です。

川合小学校

川合小学校学習公開

6月12日（木）、川合小学校学校運営協議会委員会に先立ち、午後1時30分から2時15分まで委員の皆さんに各学年の学習公開を行いました。この日は、委員の皆さんが授業を参観し、児童も神妙な面持ちで机に向かいました。1学期も残り一月一寸で夏休み、児童の皆も悔いのないように勉強しましょう。2時30分からは、川合小学校学校運営協議会委員による運営協議会を開催して議題についてじっくり審議しました。



川合小学校

通いの場

6月11日の通いの場は、川合小学校との交流でした。3年生13名が来てくれました。自己紹介の後に披露した「われら川合っ子～ブレンズ」は歌声もダンスもステキでした。

ゲーム交流を楽しんだ後は、ジュースとコーヒーで歓談。最後は、川合小学校校歌を一緒に歌いました。次回は、10月8日に行います。

《7月の予定》

◇7月2日（水）健康講座・折り紙
◇7月9日（水）健康体操・ミッキーマウスの会
◇7月16日（水）ミュージックケア・誕生会
◇7月23日（水）ゲームと体操・歌と音楽鑑賞
◇7月30日（水）余興乙女組の歌とダンス

【参加者募集】

通いの場では、参加者を募集しています。概ね80歳以上の方が対象です。私たちと一緒に楽しく介護予防に取り組みませんか。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田富美子（電話82－5124）迄ご連絡ください。

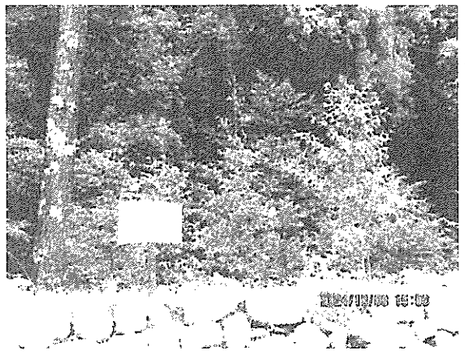
川合地域ささえあい協議会

伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり㊸　山内俊雄

神宮寺とは

物部神社を正面にした右端の敷地に、神宮寺跡という看板が立っています。神宮寺とは？



石見銀山領9番
神宮寺跡

奈良時代のころ、「神仏習合」の説が現実化します。これは、日本古来の神道と後に伝わってきた仏教を一緒にする現れです。その結果、神は仏を尊ぶという考えのもと、神前読経など仏事の必要が生じ、神宮寺が建てられるようになっていきました。場所は、物部神社のように神社の境内だったり、遠隔の地だったりのようです。神宮寺は、神社に祀られている神を擁護する守護神的な役を果たしたと思われます。

時は移り明治元（1868）年、「神仏分離令」が出され、神宮寺は廃絶、または、寺や神社へと独立し急速に数を減らしていきました。

では、物部神社境内にあった神宮寺はどうなったのでしょう。今、建物は無く一面に榊（さかき）が植えられていますが、それまでに、種々変遷を経ています。それはどういうことでしょうか。

神宮寺は学校としての役割を担っていきます。そのことが、川合教育百年史に、

～明治六年四月小学校を福城寺で創設、これが本町学校の初まりで、同年六月物部神社境内神宮寺旧跡に移し、明治七年十一月に浄光寺、同八年四月に浄教寺、七月にはまた神社境内神宮寺跡などへ教場が移動している（途中省略）～とあります。

その後、学校教育の重大性が高まり、新校舎建築の機運が盛り上がり、

～神宮寺旧跡の教場は役目を明治十五年二月まで果たす（途中省略）～とあります。

中田宮司は、

「弓道場の左手にある祖霊社には、神宮寺の建材が使われており、仏具の一部が近隣のお寺に移されました」と話しました。

ありし日の神宮寺
言い伝えや書き残された何かで
知りたい思いが、湧き上がる・・・・・・・。

川合町体育協会

第62回川合町民バレーボール大会を左記の日程で開催いたします。

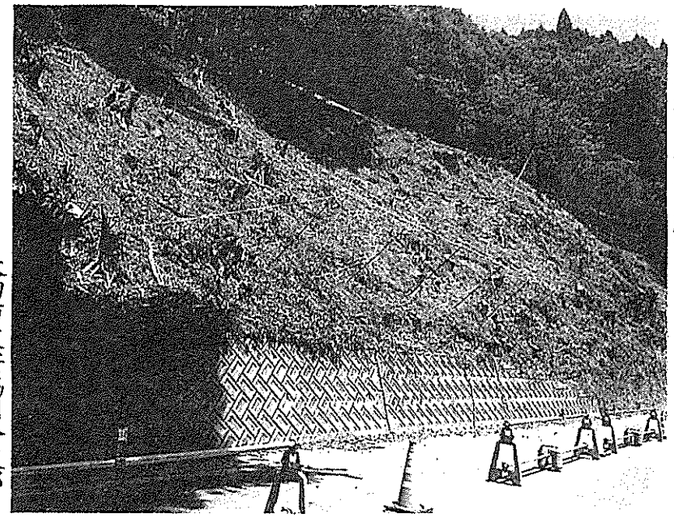
日　時　6月29日（日）
場　所　川合小学校体育館

編集後記

梅雨入りに入りましたが、なかなか雨が降りません。少しの潤いがあってもいいと思います。

災害発生防止の工事

現在瓜坂地内で、県道沿いの急傾斜地で崩壊防止、落石防止の工事が行われています。工事現場は、樹木が伐採され前は茂っていたので何事もなく通行していました。しかし、伐採さ現状を目の当たりにするとかなりの傾斜で高さも随分とあります。この工事は、下の県道を通行する人や車両が、安全に安心して通行できるための工事です。川合・池田方面それぞれ交互通行ですが、地域に生活する私たちの安全安心のためお互いに少しは我慢して通行しましょう。これから先豪雨等で災害発生の時期でもありますが、安全工事でそして早期の竣工を願います。



大田市交安協川合支部

“お知らせ欄”

《夜間パトロール》

今年も、夏休み期間中の7月～8月の毎週金曜日に、川合町内の夜間パトロールを実施します。午後8時から、みまもりたい（青パト隊含む）・少年補導委員・地域安全推進員・民生児童委員・小学校PTA・一中保護者・小学校・駐在所等の関係者が参加して行ないます。今年は、2学期が9月1日からですので1日多くパトロールし、最終日は青パト隊のみで行います。初日と最終日は、池田地区もパトロールをします。8月14日（木）は、盆踊り会場周辺のパトロールを行います。9月16日（火）は、吉永で自転車の指導を行います。関係者の皆さんには、後日夜間パトロール予定表を配布しますので宜しくお願いします。

日程は、7月25日（金）・8月1日（金）・8日（金）・15日（金）・22日（金）・29日（金）。

川合まちづくりセンター
川合町少年補導委員会
川合町安全連絡協議会

毎月15日は川合町安全の日

《かわいみまもりたい》

学校も、7月下旬から夏休みに入ります子ども達も、7月～8月は家庭や地域で過ごしますので、皆さん方も農作業時や所用で外出するときは関心を持って見守って下さい。皆さんが見守りの姿を見せることによって、不審者に対する無言の防御活動につながり、地域の犯罪発生事案を未然に防ぎます。市内の学校は一律ですが、子どもたちは夕方5時には家に帰っているよう指導して下さい。宜しくお願いします。

川合まちづくりセンター
かわいみまもりたい

《高齢者叙勲受章》

6月1日付で、江下芳久氏が民生児童委員として長年活動されたことに対して、高齢者叙勲の対象者として「瑞宝単光章」を受章されました。おめでとうございます。

川合まちづくりセンター

《防災研修会》

6月28日（土）午前10時から、災害時期を迎えるにあたり、毎年恒例の「防災」についての研修会を川合まちづくりセンターで開催します。講師は、①大田市危機管理課幸村主任と②消防本部予防課辻課長です。講義内容は、①大田消防署緊急消防援助隊として阪神淡路大震災災害現場に派遣された出動活動について②最近、大田市でも家屋・林野等火災件数が増加していることを踏まえた火の取扱い等火災全般についてです。皆さん、川合まちづくりセンターへお出かけ下さい。

川合まちづくりセンター
川合町自主防災会協議会

“ある交通事故”

今月初め、山陰自動車の多伎ICと朝山IC間の田儀高架橋上で車両3台による交通事故が発生しました。場所は、出雲市ですが負傷者等が9名と云うことで、出雲消防署から大田消防署に救急車の応援出場が要請され3台出場した。救急車も、朝山ICを過ぎても渋滞で現場近くまで辿りつけずに、先に隊員のみが資器材を持って約1kmを走って現場に向かったそうです。この状況は、出雲消防署も同じで出雲IC付近も混雑して大渋滞していたそうです。今後、このような交通事故が何処で起きるかも分かりません。用心に用心です。

大田市交安協川合支部

川合分団「火の用心」

《火の用心・その1》

5月中旬から、各地で梅雨入りし誰でも敬遠する嫌な時期です。一気に大雨になって各地で災害が発生することもあります。台風、大雨に強風が吹き荒れて、災害の発生被害が大きく、出来るだけ逸れて欲しいと願うものです。ここは危険だ、この場所は不安で心配だと思う弱い場所等については平常時に対応しておきましょう。転ばぬ先の杖で、石橋を叩いて渡りましょう。

《火の用心・その2》

早いようですが、7月下旬から盆前にかけて彼方此方で墓掃除が行われます。掃除のあとで、刈取った草やゴミを燃やしますが、行うときは周囲の状況や天候を考慮して安全に行うことです。大田市では、くよしからの火災拡大が今年も多発しています。事前と終了時は、必ず消防署に完全に消火したことを連絡して下さい。必ず消火の準備として、バケツかポリ容器に水を入れて持っていくことです。例え、バケツ一杯やポリ容器10リットルの水でも役立ちます。

《火の用心・その3》

6月1日（日）、毎年行われる大田市消防団恒例の消防格納庫と資機材の点検が行われました。消防本部の担当者から、格納庫建物全体の状況、室内の整理整頓状況、消防輸送車の手入れ及び資機材の積載状態、小型動力ポンプの手入れ状態、格納庫周囲の清掃状況等について検査を受けました。分団長以下各班の班長・団員が立ち会い、消防署から指摘を受けたところは善処しました。

点検　良好

大田市消防団川合分団
川合町消防後援会

投稿欄

『あっちこっちいく隊 Ⅱ』

あっちこっち　その1～182

『あっちこっち 1』

T小学校の行事で、体育館入り口で「おはようございます」と声を掛けながら待っていたら、女子児童が「お久しぶりですね」と言って入ってきました。「ン?」と思いましたが、「ウンウン」と頷きながら何年生かとよく見ていたら3年生の児童でした。挨拶で「おはようございます」「こんにちは」はありますが、「お久しぶりですね」と子どもに言われることは滅多にありません。約10年位前にも、川合小学校にバスケットボールの練習に来ていたK小学校の男子児童に言われて以来で、何故か爽やかになりました。

『あっちこっち 2』　**時は後戻りできない**

大人の会話でも、「久しぶり元気?」「元気だよ」「何年振り?」「何年かな?」「何10年振りだの」とか、「今何しとる?」「今は・・・」とか、「歳とって病院通い（膝が・腰が痛くて、血圧が高くて）」と他愛のない会話はあります。そして、「じゃ、またの・・・」と終わり双方呆気なく別れます。

『あっちこっち 3』

交通の研修会で、大田市は交通事故と飲酒運転が多く更に死者も出ていることです。飲酒運転で検挙されると、数年間は免許取消で再取得も受けることができません。事故を起こして、救急車のお世話にならないようにしましょう。消防署も救急車出場件数と火災出動件数も増加していますので、皆さんも初心に返って十分注意して安全運転をすることです。

記事を探して「あっちこっちいく隊」

“雑記帳”

『雑学 1』

先日80代後半の男性から聞きました。以前、国道9号を出雲市方面から大田市に帰るときに、黒い車両がずっと付いて来るので何回か左に寄って譲っても同じように車両もゆっくり追随して来ます。おかしな車両だなと、思いスピードを出した途端「ウー」と高音一声、何のことはない覆面パトカーで「速度違反です」と捕まった。阿保らしくてすごく腹がたち、スピード違反をしろと言わんばかりの追随であったそうです。今思いだしても、「汚いなー」と腹がたつと言っていました。（思いだすと、血圧が上がりますよ）

『雑学 2』

大相撲も、24歳の大の里が横綱に昇進して新しい時代が幕開けしました。栃若時代、柏鵬時代、輪湖時代、若貴時代、横綱大の里と豊青龍の大豊時代と変遷して、今後の時代を築く世代交代で当分は土俵も盛り上がるでしょう。いや、盛り上がって欲しいものです。

『雑学 3』

三瓶高原に、放牧してある和牛が子牛から親牛まで、30数頭がのんびりと青草を食べていました。「ンー」と思ったら、猿が一匹牧童をしていました。昔は西の原一帯に放牧して、朝に連れて行くと夕方にはサッサと家に帰っていました。

『雑学 4』

先月から、「子連れ狼」になりました。何?「子連れ狼」になった。しわいの何の、刺客の回数は7～8回から10回も・・・。何事も、チャンとした健康的な生活が重要ですと大五郎。